

教育委員会会議録

平成25年6月3日(月) 午後1時30分 開会

午後1時48分 閉会

1 議事日程

別紙のとおり

2 出席した委員

平石賢二委員長、豊島半七委員、笠松和永委員、岩月慎自委員、佐藤元英委員
野村道朗教育長

3 説明のため出席した職員

小椋雅教育次長、岡田信管理部長、笹尾幸夫学習教育部長、杉浦章司生涯学習監
杉浦慶一郎総合教育センター所長、溝口正己総務課長、永井勇一財務施設課長
八木亨教職員課長、伊藤良一福利課長、森繁雄生涯学習課長
竹下裕隆高等学校教育課長、稲垣寿義務教育課長、黒谷厚志特別支援教育課長
長谷川勢子健康学習課長、大野芳樹体育スポーツ課長、山本雅夫文化財保護室長
稲垣直樹総務課主幹、安藤昌弘教職員課主幹、壁谷幹朗教職員課主幹
野村高等学校教育課主幹、坪井高等学校教育課主幹、稲葉均総務課課長補佐

4 前回会議録の承認

平石委員長が各委員に諮り、前回の会議録は承認された。

5 委員長報告

なし

6 教育長報告

平石委員長が各委員に諮り、報告事項1 公立学校教員の懲戒処分については人事案件であるため、非公開にて報告を受けることとした。

(1) 公立学校教員の懲戒処分について

非公開において報告されたため、愛知県教育委員会会議規則第16条第3項の規定により、会議録は別途作成。

(2) 平成26年度愛知県公立学校教員採用選考試験の志願状況について

八木教職員課長が、平成26年度愛知県公立学校教員採用選考試験の志願状況について報告。

平石委員長が各委員に諮り、報告事項は了承された。

[委員の主な意見及び事務局の説明]

(平石委員長)

志願者数は減ったようだが、倍率を見ると悪くない志願状況だと理解して

よいか。

(八木教職員課長)

昨年度に比して採用予定者数が100人の減となっているため、志願者数は減っているが、倍率においては昨年度の5.8倍から5.9倍へと高くなっている。

特に小学校教諭については、昨年度の3.8倍から今年度は4.1倍となっており、目標としていた4倍を上回ることができている。

適正な採用のための志願者数は十分確保されていると考えている。

(平石委員長)

出身地別の志願者増減に何か傾向はあるか。

(八木教職員課長)

詳細な分析はまだできていないが、県内の志願者については100人弱の減であるのに対して、県外の志願者は約240人の減となっている。県外の志願者については、他の都道府県の試験日程に影響されるところであるが、この試験日程の状況は昨年同様であるため、少なくとも試験日程が他の都道府県の試験日程と重なったことによる志願者数の減はなかったと見込んでいる。

(3) 愛知県公立高等学校入学者選抜制度の改善に関する検討会議について

竹下高等学校教育課長が、愛知県公立高等学校入学者選抜制度の改善に関する検討会議のまとめについて報告。

平石委員長が各委員に諮り、報告事項は了承された。

[委員の主な意見及び事務局の説明]

(野村教育長)

入学者選抜制度については、知事が主催する教育懇談会において、様々な議論がされ、様々な意見をいただいているため、平成25年6月4日に開催される第5回懇談会において、この愛知県公立高等学校入学者選抜制度の改善に関する検討会議のまとめについて報告することとしている。

7 議題及び議事の概要

平石委員長が各委員に諮り、協議題1 損害賠償の額の決定及び和解について、協議題2 平成25年度教育委員会所管6月補正予算(案)については地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条に基づく事前協議であるため、非公開において審議することとした。

協議題1 損害賠償の額の決定及び和解について

非公開において協議されたため、愛知県教育委員会会議規則第16条第3項の規定により、会議録は別途作成。

協議題2 平成25年度教育委員会所管6月補正予算(案)について

非公開において協議されたため、愛知県教育委員会会議規則第16条第3項の規定により、会議録は別途作成。

8 通信及び請願
なし

9 自由討議
なし

10 その他
なし